

8・9・10月
の公演
3本柱

今年はたくさんの子供たちと一緒に
“熱い”夏を過ごします!

[OMURA・ミュージック・キャンプ2017]

8月10日(木)～8月13日(日)

ジュニアオーケストラコンサート

8月13日(日) 15:00開演 (14:00開場) 入場無料

(会場:シーハットおおむら・さくらホール)

主催:長崎県、「プロ弦楽器奏者を育てる会」実行委員会



初めてのオーケストラ [親子コンサート]



9月 2日(土)

大村公演 (会場:シーハットおおむら・さくらホール)

主催:大村市教育委員会

9月23日(土)

国見公演 (会場:国見町文化会館 (まほろば))

主催:雲仙市文化会館自主文化事業振興会・雲仙市教育委員会

9月24日(日)

鹿島公演 (会場:鹿島市生涯学習センター・エイブルホール)

主催:(一財)鹿島市民立生涯学習・文化振興財団

10月 1日(日)

南島原公演 (会場:南島原市ありえコレジヨホール)

主催:南島原市・南島原市教育委員会

※開演時間等その他詳細につきましては別紙「公演スケジュール」をご覧ください。

昨年の初公演で大好評を博した「親子コンサート」を今年も開催いたします!なんと今年は、より多くの方にご来場いただくために、大村だけでなく国見・鹿島・南島原でも公演を行います。0歳の赤ちゃんにも楽しいコンサートですので、ぜひご家族でお近くの会場までお越しください。

毎夏恒例のコンサートです。

未来の演奏家を目指す子供たちが、さくらホールに集結し、素敵な講師陣の指導のもとで、素晴らしい感動の音色を奏でます。是非聴きにきてください!



僕と私のオーケストラ

[OMURA室内合奏団スクールコンサート]

9月13日(水)・14日(木)

(会場:シーハットおおむら・さくらホール)

主催:大村市教育委員会



毎年恒例となりました、大村市内の小学5年生をホールに招いてのコンサート。どこかで聞いたことのあるあの曲やこの曲を、迫力たっぷりの生演奏でお届けします!

● 5月19日(金)・20日(土) 長崎市民会館 文化ホール・シーハットおおむら さくらホール



今回の定期演奏会に際してはお客様との距離を少しでも縮めるべく新しい試みがいくつか導入されました。

一つ目は演奏前の舞台上でのプレトーク。団員と村嶋芸術監督とで行いますが、今回は打楽器の富田さんがお話しました。演奏中は声を出さない奏者がお話をするので、奏者をとても身近に感じて頂ける良い機会だと思います。次回も実施されると思いますので楽しみにしてください。

二つ目は終演後に茶話会を行いました。これには松原アーティスティックアドバイザーを含む団員数名が参加し、希望された数十名のお客様と一緒にお茶を頂きながら楽しくお話をさせて頂きました。団員の立場からすると、

演奏中には出来ない、お客様と目を合わせての会話が楽しめる貴重なイベントだと思います。写真入りのネームカードをお渡しし、記念写真を撮り楽しいひと時を過ごしました。

このように私達はお客様の近くに寄り添える様な合奏団を目指し活動して参りたいと思っております。

肝心の演奏には触れる事なくこのレポートを終えようとしていますが、個人的には安部まりあさんのピアノの音色に心から癒された今回の定期公演でした。

最後に演奏会に来て頂き「良いね」と思ってくくださった皆様、どうぞその想いを他の人に伝えてください。私達の演奏をこれからも続けて聴いて頂く為にはとても大切で是非ともお願いしたい事なのです。どうぞよろしく願いたします。

たねぐち たかあき
種口敬明 (ファゴット)

● 8月17日(木) 19時開演 長崎バプテスト教会 一般:3000円 学生:1000円

みなさんこんにちは、毎年2回行われている、室内楽シリーズのご案内をさせていただきます。

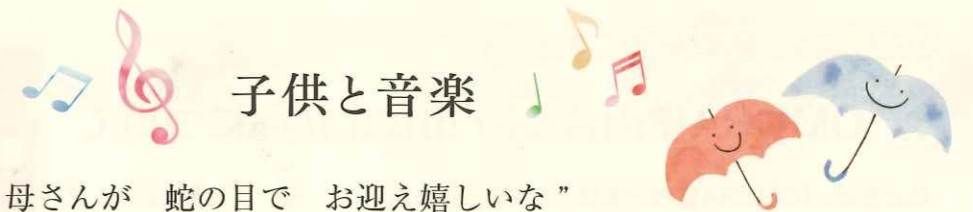
さて8回目となるこの演奏会ですが、今回の演奏曲目はすべて弦楽四重奏となっています。

まず「弦楽四重奏の父」とも呼ばれているJ.ハイドン作曲の第76番「五度」。ハイドンの四重奏曲の中でも頻繁に演奏される作品の一つです。五度とは音の間隔の事で、例えばドーソ、レーラというように、ある音から数えて5つ上または下の関係を言います。ハイドンはこの「五度」を曲中にふんだんに使用し、作品に緊張感を持たせています。

そしてW.A.モーツァルト作曲の弦楽四重奏第18番。大変落ち着いた優雅な曲調で、一日の疲れを癒してくれるような優しい雰囲気を持っています。ベートーヴェンは自身の弦楽四重奏作曲の為にこの第18番を熱心に研究したと言われています。

最後に「亜麻色の髪の乙女」「月の光」など美しい響きを持ったピアノ曲で知られているC.ドビュッシーの弦楽四重奏曲op.10です。各楽章の表情がドラマチックに変わり、まるで映画を見ているような気分になります。

会場は木のぬくもりを感じられる、内装も美しい長崎バプテスト教会です。シンプルでありながら奥深い弦楽四重奏を是非聴きにきてください。

たなべきよし
田辺清士 (チェロ)

子供と音楽

“雨 雨 ふれふれ 母さんが 蛇の目で お迎え嬉しいな”

こんな時代もありました。今や車での送り迎えが当たり前の世の中。道を歩きながらスマホを使って、人の迷惑も考えない大勢の人がいる世の中。情操教育や道徳なんて言葉知っている子供、いえ、大人も少ない世の中。そこへせめて音楽を投入して、心の豊かさを広げてほしいと、常日願っています。

8月から9月にかけて、OMURA室内合奏団は、子供たちと音楽を楽しむプログラムが盛りだくさんです。1年に1回、県内の音楽に親しんでいる子供たち、特に、弦楽器を勉強している子供たちを集めての「ミュージックキャンプ」キャンプといっても野営ではなく、NHK交響楽団の団員や東京芸術大学の教授たち、勿論、OMURA室内合奏団の団員たちと一緒に4日間音楽創りをして、その成果を聴いていただき、将来、音楽の道へ進む手引きもいたします。

また、通常コンサートに入場できない幼児にも楽しんでもらいたいのが「親子コンサート」。そして、大村市内の全小学5年生をホールへ招待しての「スクールコンサート」。これらを体験した子供たちの中から、音楽家になれなくても、大人になって、「あの時聴いた音楽、良かったなー」と、思いだし、「コンサートへ行ってみようかなー」と思ってくれる子が育ってくれると嬉しい限りですね。

音楽は人生を豊かにしてくれる、と信じて日頃精進しています。

むらしま すみこ
村嶋 寿深子

私とOMURA室内合奏団

vol.15

合奏団のアーティスティックアドバイザー松原勝也先生、そしてゲスト講師の方々をお招きして、今年の夏もミュージックキャンプが開催されます(8/10~13)。

キャンプ期間中は、多くの子供たちと共に私たちも合奏に加わり松原先生の御指導のもと一つの曲を作り上げていきます。何といても楽しみは、松原先生の、イメージに溢れたお言葉、お身体の動き、それによってぐんぐん変化してゆく子供たちの姿、音に命が吹き込まれる、その瞬間に立ち会える感動!

私自身、合奏団とのご縁がなければ、こんなに音楽が素敵なものだとも知らず、こんなに楽器を弾くことが楽しいとも知らず私の人生を終えていたと思います。

音の高低、長さ、強弱しか書いてないと思っていたモノクロの譜面が、たくさんの色に溢れ楽しく感じられるようになりました。一つの長い音を4秒ぐらいのばしているところも退屈でなくなりました。一つの曲のなかで、楽しい!

その部分を早く弾きたい!と思う箇所がどんどん増えて、退屈なところが無くなり、どんどん楽しくなってきました。

それまでは楽器を巧く操れないストレスばかりを感じながら楽器に携わってきましたが、こんなに楽しめることはたくさんあったのだとわかりました。寧ろ、楽しむことが一番大事なことだったのだと思えるようになりました。

合奏団も間もなく15年目を迎えますが、村嶋芸術監督に合奏団を作り育てて頂き、松原先生を迎えて頂きましたこと、大変密度の濃い音楽人生を過ごさせて頂いた15年でした。そのことに感謝しつつ、これからももっともっと楽しめるように精進して参りたいと思います。

いけだ ふみこ
池田文子 (ヴァイオリン)

♪ OMURA室内合奏団 市民応援団について

私たちは、「OMURA室内合奏団」の素晴らしい演奏活動を、より多くの大村市民の皆様楽しんでいただきたいとの想いから、大村市音楽協会に所属する五名で（大袈裟な名称ですが…）活動を始めました。

折りしも、「OMURA室内合奏団」では、「まちかどコンサート」の企画を立ち上げられ、私たちの当面の重点活動をこの広報活動にしました。広報活動と言っても、口コミ、チラシ、携帯メールといった実に細々としたものです。

幸いなことに「まちかどコンサート」は、初回から第5回までほぼ満席で、内容的にも「大村市民の皆様へ、‘おらがまちのオーケストラ’としてますます愛していただきたい…」という目的に沿い、お客様にその魅力が充分伝わっていると感じています。

「OMURA室内合奏団」の魅力の大きさとともに、楽団員の方々のご熱意とご努力に頭の下がる思いです。これか

ら、プロ野球の広島カープと広島市民の関係のように、大村市民により広く、より熱く

愛される合奏団となれることを願い、私たちも人の輪を一層広げられるよう微力ですが努めてまいります。

なお、応援団からの「OMURA室内合奏団」の演奏活動にかかるメール情報(月1回程度)をご希望の方は kane09049989982@docomo.ne.jp に空メールを送信してください。(文責 兼俵)



OMURA
室内合奏団
市民応援団
世話人

江頭 純子 (ダカーポ、大村カトリアコーラス)
兼俵 正行 (シルバーメンソールコール、チェロ・ピアチェレ)
濱野 久子 (大村市音楽協会事務局長、ENIS代表)
葉山 廉子 (大村カトリアコーラス)
松尾 桂子 (チェロ・ピアチェレ)

Mi Chiamo

ミ・キアーモ

3つの質問で
メンバーを知ろう!

- 1 自己紹介を自由にどうぞ!
- 2 ひそかなマイアーム
- 3 最後に一言

※ミ・キアーモとは、イタリア語で「私の名前は、○○○」の意。



ヴァイオリン

ながしま たくお
長嶋 拓生

① 体も大きいし誰も弾いていないヴァイオリンの方が目立てると考えて中学校2年でヴァイオリンから転向。気づいたら目立ちぬように目立ちぬようにと季節労働芸人生活を継続中。

② 借りたワンダー●アで健康的に毎日腹筋運動してからの暴飲暴食。

③ 間もなく結成15周年。赤ちゃんどっか合奏団も高校受験。皆様厳しく暖かく導きを♪

① 大村生まれの永留です。中学校の時サクソに憧れて吹奏楽に入部するも、じゃんけんであえなく一回戦敗退、泣く泣くフルートを吹くことに。あの時の「パー」で今があります笑

② スタバのドリップコーヒーはハチミツ! 華やかな甘みにホッとします♪ぜひお試しください♡

③ いつもOCEを応援していたが、本当にありがとうございます。15周年目前! みなさんに愛される、街のオーケストラを目指し精進します! 今後とも、よろしくお願いいいたします。



フルート

ながとめ ゆか
永留 結花

ご支援ありがとうございます (7月5日現在) 法人会員数 65件 (-1件) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。
個人会員数 168人 (-7人) 周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

編集
後記

もうすぐミュージックキャンプ。担当の私は、毎夏が暑さと共にあつという間に過ぎていきます。さあ、今年も夏バテしないようにがんばろう!(^◇^;) (ちほ)

今年も吹奏楽コンクールの時期がやってきました! この機会に吹奏楽の名曲や新曲にたくさん出会えてワクワクします! 満足のいく演奏ができるよう願っています!(^_^) (いけっち)

じめじめと蒸し暑い日が続く近頃... この時期に敢えて自転車通勤を始めました! 運動不足解消なるか!? と期待を胸に、頑張ります! (えりな)